

解法のヒント

[20]	C	0.0	0.2	0.4	0.6	0.8	1.0
	T						
	A						

この方向に表を作るとよい

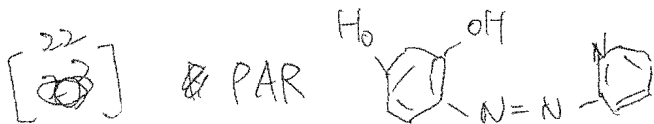
$\Sigma \lambda$ は既知

↓
ポイントに注意

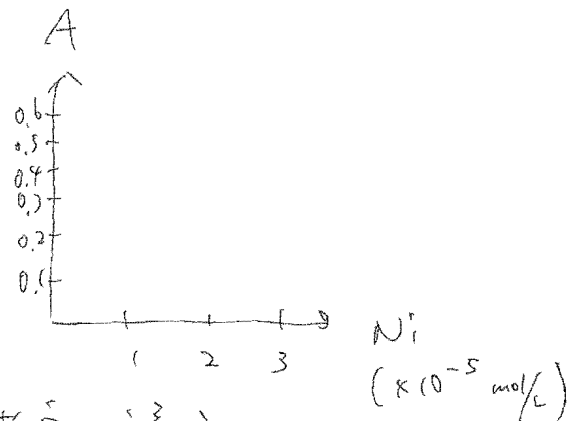
[21] 吸光度 $A = \Sigma_A [A] + \Sigma_B [B]$ と書ける.

$\lambda = 1$ (単位係=1) とする.

2 濃度 (= 7112) を代入して、連立方程式を解く (代入しただけ)



1. 各濃度 (= 7112) の吸光度を求め、ポイント表.



表の平均値と試料の A の平均値を求めよ.

よって、グラフから N_i 濃度を求めよ (有効数字に注意)

2. 問題文を訂正した.

全濃度 $C_{PAR} = [PAR] + 2 [N_i(PAR)]$ とある

$A = \Sigma_{PAR} [PAR] + \Sigma_{N_i(PAR)_2} [N_i(PAR)_2]$ とある.

$\Sigma_{PAR} C_{PAR} \lambda$ はグラフの試料の吸光度とあり、これは重率と対応し、 $[N_i(PAR)_2]$ と A の

ポイント、関係は何を意味するか?

→ これは $\Sigma_{N_i(PAR)_2}$ を求めよ (関係はあてはまる)

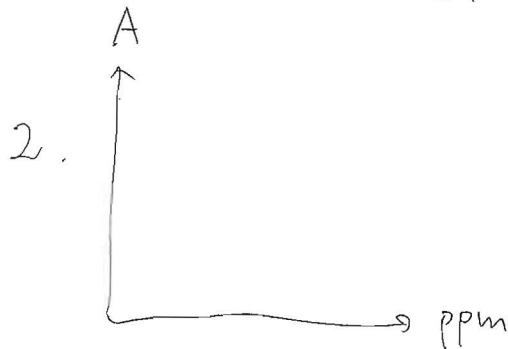
(計算)

ε = τ

[23] 1. ppm の定義は, text chap. 1, 2 を見よ.

1 ppm = 1 kg 中に 1 mg 含まれることを.

$$\begin{aligned} \text{比重} 1 &= 1 \text{ L} \\ &= 1000 \text{ cm}^3 \\ &= 1 \text{ m}^3 \end{aligned}$$



グラフをかく (2 軸しかないので)

3. 上のグラフを用いて横軸から読み取ります.
ppm から

これは, 250 cm^3 中の質量 = 1 に注意し, その後, 0.1988 g の割合を出す.

4. グラフの傾きから ε を求めます. 単位は, $\left[\frac{\text{L}}{\text{mol}} \cdot \frac{1}{\text{cm}} \right]$ とせよ.

この答えは, 講義でも扱ったように 2000 の位にたどり着く必要がある.